

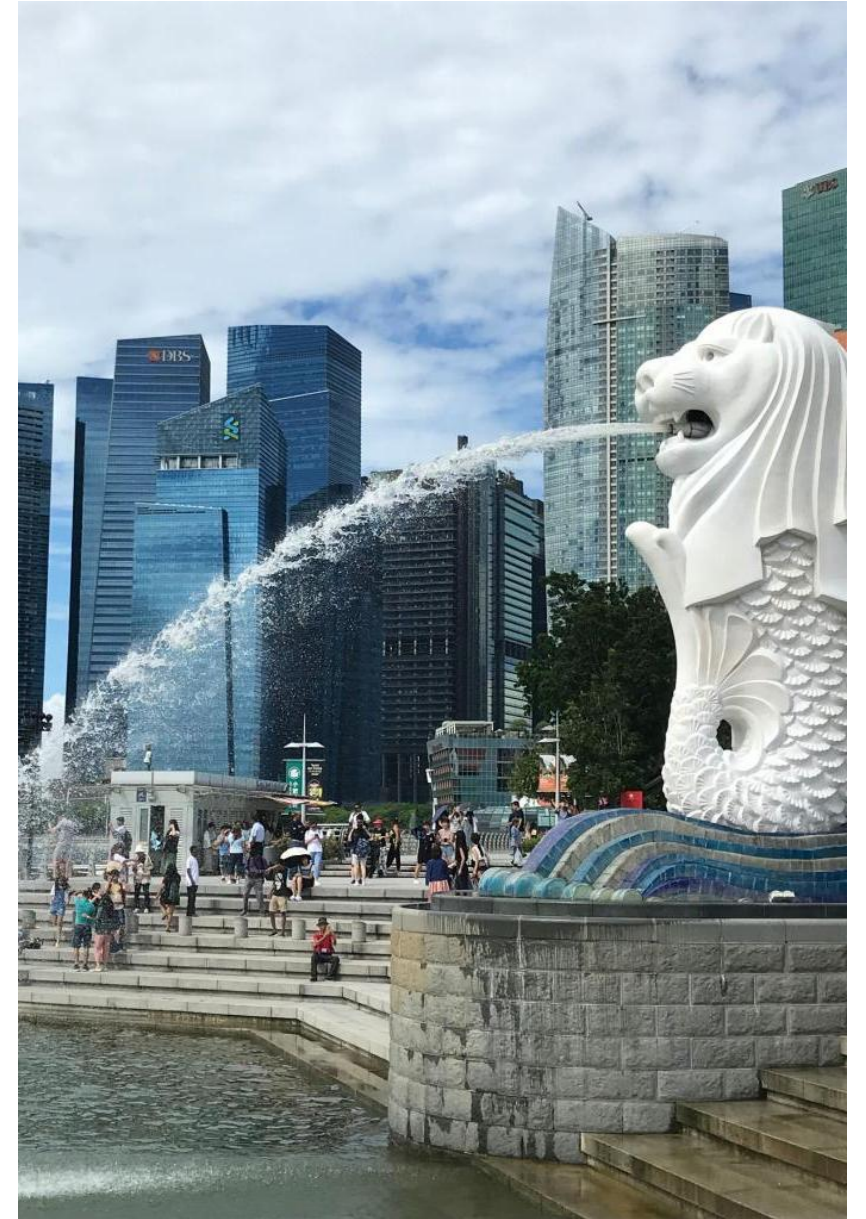


Singapore Deep Tech Acceleration Program



- 1 プログラム概要
- 2 プログラム構成
- 3 対象者・応募要件
- 4 応募方法
- 5 注意・免責事項
- 6 お問い合わせ

INDEX



1. プログラム概要

目的

市場ニーズに基づく事業モデルの構築

1	海外市場を見据えた顧客開発
2	MVP検証を通じたグローバル展開に向けた事業基盤の構築
3	将来的な海外ビジネスパートナー等とのネットワーク構築

開催地

オンライン・シンガポール

対象

対象者	全国の研究者、スタートアップ ※原則関西2府4県に活動拠点を有する方を優先します
ステージ	創業前～創業間もないアーリーステージのスタートアップ
分野	ディープテック（創薬等を除く）
その他	研究・技術内容を説明可能な英語力を有していること



2. プログラム構成

※プログラムの実施内容・形式・日付等は変更になる可能性があります。

※全日程、使用言語は原則英語です。

1 渡航前プログラム (Phase1)



①2026年10月中旬～12月末（予定）

- 事業仮説の設計・レビュー
- MVPの検証に向けたアドバイス
- Phase2に向けたヒアリング先・質問設計、アポイントの獲得支援

2 海外渡航プログラム (Phase2)



②2027年1月中旬（1週間程度を予定）

- Phase 1で構築した事業仮説を基に、現地主要ステークホルダーとの面談を通じて、プロダクトのニーズ・適合可能背氏を検証
- ネットワーキングイベントへの参加を通じ、現地スタートアップエコシステムへの接続および現地での活動イメージを構築

3 フォローアップ



③2027年2月～3月（予定）

- Phase 1およびPhase 2を通じて得られた成果を発表するとともに、アクションプランやロードマップを発表

2. プログラム構成 ー提携機関ー

NUSX

NUSXは、シンガポール国立大学（NUS）の起業支援・事業化を担う中核組織であり、ブレークスルーを優位性へと変える場です。NUSの統合型ベンチャー創出・研究商業化プラットフォームとして、NUSXは起業家人材を育成し、実社会で市場投入可能な機会を創出し、グローバル拠点を通じてリーチを拡大しています。これらの機能が一体となることで、発見をベンチャーへと転換し、事業拡大に必要な産業、資本、市場へとつなげます。

2001年以来、NUSX（旧NUS Enterprise）は、10社のユニコーン企業、3,000社超のスタートアップ、5,500人の学生を育成してきました。NUSXは、持続的な経済的・社会的インパクトを生み出し、2035年までに10億人の生活を向上させるベンチャーの構築を目指しています。

詳細 : <https://nusx.edu.sg/>

NUSX

2. プログラム構成 ー費用負担ー

参加者による費用負担

- 国内交通費・宿泊費
- 海外渡航費
- 海外滞在時の宿泊費
- 海外での移動、飲食費用、通信費、VISA代、保険費などのその他発生する費用
- 「ジェトロによる費用負担」以外のすべての費用

ジェトロによる費用負担

- プログラム受講料

3. 対象者・応募要件

定員

- ・ 6チーム程度

対象

対象者	全国の研究者、スタートアップ ※原則関西2府4県に活動拠点を有する方を優先します
ステージ	創業前～創業間もないアーリーステージのスタートアップ
分野	ディープテック（創薬等を除く）
その他	・ 研究・技術内容を説明可能な英語力を有していること

※関西2府4県：大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県

応募要件

プログラム参加者は以下の全ての条件を満たすこと

- ・ 日本国内に研究・活動拠点を有すること（参加者の国籍は問わない）
- ・ 研究シーズの事業化を目指している/関心があること
- ・ グローバルビジネスを視野に入れている企業であること。海外展開のための技術・製品・サービス（プロトタイプ含む）を有していること。
- ・ 経営者等の役員や海外展開の責任者等、当該企業的意思決定に権限を有する者による各種プログラム参加ができること。
- ・ 研究・技術内容を説明可能な英語力を有していること
- ・ 渡航前～デモデイまでの全てのプログラムに参加できること
- ・ 参加後のアンケート等に協力すること
*本プログラムは内閣府・ジェトロによるプロジェクトであり、随時、フォローアップアンケートや成長過程の調査を実施します

研究・技術情報の管理

- ・ 所属機関の承認を得た範囲の情報のみ開示すること
- ・ 未公開の研究成果や特許出願予定内容について、所属機関と事前協議を行うこと
- ・ プレゼン資料・ピッチ資料の内容について自己点検を行うこと

法令・ルール遵守

- ・ 輸出管理、研究インテグリティ、研究セキュリティに関する所属機関の規程を遵守すること
- ・ 海外機関との面談等で懸念事項が発生した場合は速やかに事務局へ報告すること

知財対応

- ・ 発明届出や特許出願の必要性を認識し、所属機関の知財担当部署と連携すること
- ・ メンタリング等を通じて得られた情報の取扱いに注意すること

4. 応募方法

申し込み

- 締め切り：2026年10月9日（金曜）12時00分（日本時間）
- 申し込みフォーム：<https://www.jetro.go.jp/customer/act?actId=B0095148D>

結果通知

- 結果通知：10月上旬
- ジェトロ京都担当者よりメールで結果通知

応募フローについて

- 応募内容について、審査を行い、採択可否の通知を行います。
- 追加で質問がある場合、別途ご連絡し確認する場合がございます。
- 審査結果や審査項目など審査に対する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。
- プログラム参加者には同意書を送付します。詳細は採択者に別途ご案内いたします。

5. 注意・免責事項

- 本プログラムの書類選考通過後は、ジェトロ事業の紹介、成果報告のための外部公開をする場合がありますので、ご了承ください。
（公開内容は事前に確認を行います）
- 必要に応じて、現地交渉先との面談などにもメンター及びジェトロ職員が同行する可能性があります。
また、帰国後の成果把握、進捗確認への協力を協力をお願いします。
- 本プログラムは「内閣府スタートアップ・エコシステム拠点都市機能強化プログラム」の一環として実施します。
※円滑な事業運営のため、ご提供いただく情報を内閣府や経済産業省、関連自治体、提携機関に提供することがありますので
予めご了承ください。

免責事項

[免責事項](#)を確認ならびに承諾のうえ応募をお願いします。

キャンセル規定

- 如何なる理由においても、採択通知（審査結果が記載されたメール）受領後のキャンセルは認められません。
- プログラム途中のキャンセルも認められません。今後ジェトロの事業への採択などに支障が出る場合があります。

6. お問い合わせ

コース名 Singapore DeepTech
Acceleration Program

実施機関 ジェトロ京都

担当者 荒木・佐竹・安藤

お問い合わせ KYO@jetro.go.jp

